

学校評価のねらい

学校教育の目標や方法に対する客観的な現状評価を得ることで、事後の改善策を、根拠を明確にしながら実行することができる。また、教職員個々の学校課題に対する重要度のばらつきを抑え、方向性を統一する効果も期待できる。さらに、これらを広報することにより、説明責任と社会に開かれた教育課程の推進を図る。

	評価の検討と実施	学校運営協議会	公表の時期と方法
4	教育指導計画書の作成 学校評価の実施に向けた企画		教育方針の発信 前年度評価結果をHPに再掲
5	評価項目の検討		評価年間計画をHPに公表
6		第1回開催 学校教育方針の説明	
7	生徒アンケート 保護者アンケート 教職員アンケート		
8	自己評価の実施		
9	評価結果の分析 今後の方針の検討	第2回開催 学校関係者評価の実施	
10			学校だより、HPで結果・改善策を公表
11			
12	生徒アンケート 保護者アンケート 教職員アンケート		
1	自己評価の実施	第3回開催 学校関係者評価の実施	
2	評価結果の分析 改善策の検討		学校だより、HPで結果・改善策を公表
3	次年度の方針の共通理解		